

科目	機械工学実験 (Laboratory Work in Mechanical Engineering)		
担当教員	和田 明浩, 赤対 秀明, 中辻 武, 吉本 隆光		
対象学年等	機械工学科・5年D組・前期・必修・2単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	C-1(70%) C-4(30%)	JABEE基準1(1) (d)2-b,(d)2-d,(e),(f),(h)
授業の概要と方針	より専門性の高い実験を通して、機械工学における基本的な解析能力と表現能力を身につける。材料、熱、潤滑、流体の分野について実験を行なう。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【C-1】実験の授業を通して、(1)実験の目的・ねらいを理解できる。(2)問題解決のための考え方を理解し、実験計画を立てられる。(3)一連の実験手順を実践することができる。		各テーマで実験の目的・ねらいを理解し、問題解決のための考え方、実験計画を立て、一連の実験手順を実践することができるかをレポートおよび学習状況で評価する。
2	【C-4】実験の内容と結果および考察を適切かつ効果的に表現し、レポートにまとめることができる。		実験の内容と結果および考察を適切かつ効果的に表現し、レポートにまとめることができるかをレポートおよび学習状況で評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1を70%とし、到達目標2を30%とする。各テーマにおいて100点満点で評価し、平均したものを成績とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	テーマ毎にプリントを配布		
参考書			
関連科目	機械工学実験 (4年)		
履修上の注意事項			

